



MENU

1. 日当直帯は「緊急検体検査」でオーダーしてください
2. 細菌検査ってどうやってやってるの? ~受付から培養・グラム染色~
細菌検査ってどうやってやってるの? ~同定・薬剤感受性判定~
3. 再採血が必要となるのはどんな時?

1. 日当直帯は「緊急検体検査」で オーダーしてください

平日夜間および土日祝日（日当直帯）の検体検査は、「緊急検体検査」のみ対応しています。「診療前検体検査」および「通常検体検査」は対応していません。詳しくは下記をご参照ください。

- 当日中の検査が必要な場合：

必ず「緊急検体検査」でオーダーしてください。

- 「診療前検体検査」および「通常検体検査」で提出された場合：

当日中の検査は行いません。検査部で保存可能な検体に限り、翌日日中または休日明けの検査対応となります。

- 【重要】血液型検査について：

血液型検査は通常検体検査のオーダーしか選択できません。日当直帯に血液型検査が必要な場合は、口頭または電話で必ず検査部へご連絡ください。



緊急検体検査



診療前検体検査



通常検体検査

◆マークが緊急検体検査ラベルです

お問い合わせ：緊急検査室 内線36360

2. 細菌検査ってどうやってやってるの？ ～受付から培養・グラム染色～

一般細菌検査の検体到着から結果報告までの流れを紹介します。

1日目：受付

- ラベルのバーコードを読み込み、検体の受付をします。
「喀痰」はMiller&Jonesの分類で痰の質を評価します。
「糞便」はブリストルスコアで便の状態を評価します。
- 検体の種類に応じて培地を選択し、目的菌の検出に最適な条件で24時間培養します。



グラム染色

- 検体のグラム染色を行い、スライド標本を作製します。

検体塗布

固定（メタノール）

前染色（クリスタルバイオレット） 30秒

媒染（ヨウ素） 30秒

脱色（エタノール） 10秒

後染色（パイフェル液） 5秒

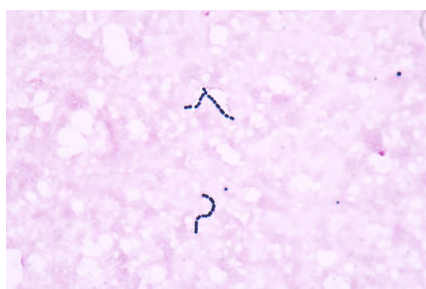
乾燥



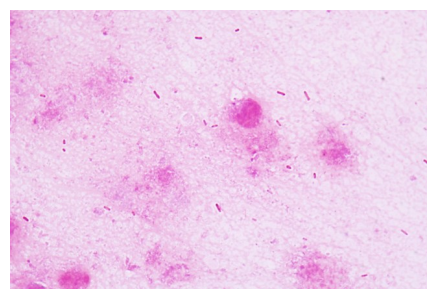
作製したスライド標本

5分程度

- スライド標本を鏡検しグラム染色性を評価します。



グラム陽性レンサ球菌



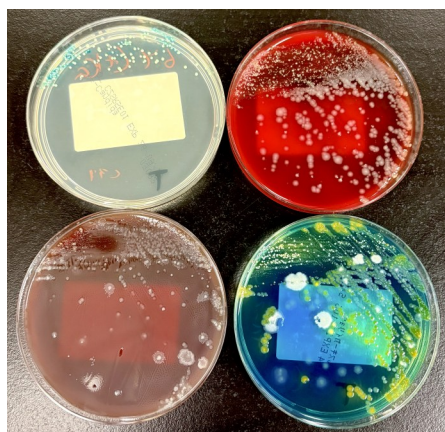
グラム陰性桿菌

17時までに提出された検体のグラム染色の結果は、当日中に結果をお返しします。

2. 細菌検査ってどうやってやってるの？ ～同定・薬剤感受性判定～

2日目：菌名の同定

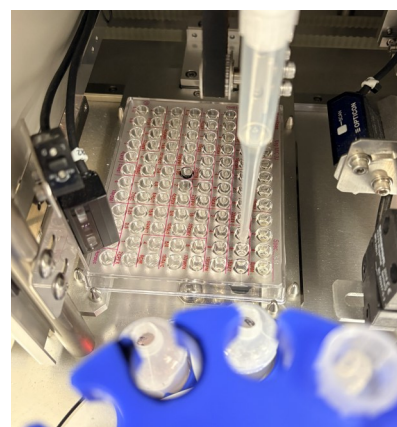
- 24時間培養後、平板培地のコロニーから質量分析装置を用いて菌名を同定します。
- コロニーから調整した菌液を薬剤感受性試験用パネルに分注し培養します。



24時間培養後のコロニー



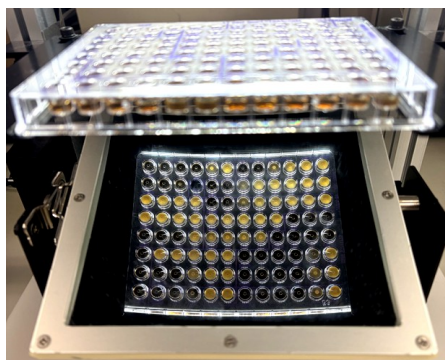
質量分析装置
MALDI バイオタイパー sirius



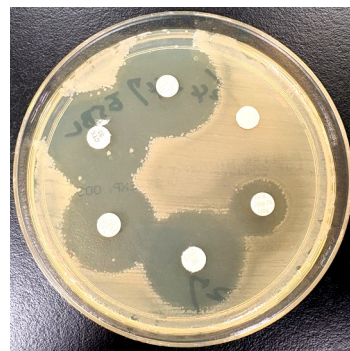
薬剤感受性試験用パネルへの分注

3日目：薬剤感受性試験の判定

- 18～20時間培養後、各薬剤に対する感受性を判定し報告します。
- 耐性菌を疑う場合は追加で検査を行い、翌日判定します。



培養後の薬剤感受性試験用パネル



ESBL判定用ディスク

受付から最短で3日目での報告が可能です、
菌の発育状況などにより日数がかかる場合もあります。

お問い合わせ：細菌検査室 内線36450

3. 再採血が必要となるのはどんな時？

再採血が必要となる場合について、特に頻度の多いものをまとめました。業務の効率化や、患者さんへの再採血をなるべく減らすために是非ご一読ください。

検体の溶血

検体の溶血は、生化学検査の一部の項目（LD、AST、Kなど）に影響します。シリンジ採血で強く引いた場合や、採血に時間を要した場合、採血管への衝撃で溶血することがあります。

- ・ 混和は緩やかに行い、泡立てないでください

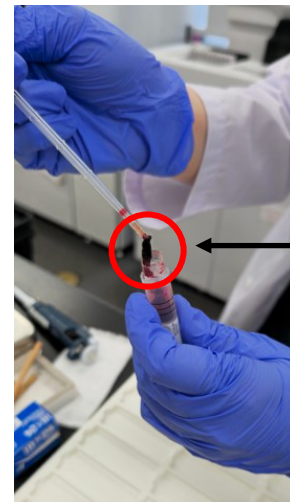


遠心分離後の
強溶血検体

検体の凝固

血算や凝固線溶検査は、血液が固まっていると検査できないことがあります。血算では血小板数が偽低値になることがあり、凝固線溶検査は凝固因子の消費によって正しい結果が出ないことがあります。

- ・ 採血後すぐ、緩やかに5～6回転倒混和してください

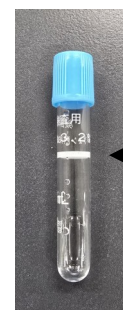


血液の塊

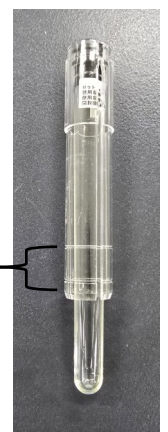
検体量の過不足

凝固線溶検査の採血管には、液状の抗凝固剤（クエン酸ナトリウム）が添加されており、規定量より多くても少なくても検査結果に影響を及ぼします。また、赤血球沈降速度（赤沈）の検体も採血量の範囲が決められています。

- ・ 2本目以降に採血してください（翼状針採血ではチューブ内の空気が混入して正しい採血量にならないため）
- ・ 血液の流入が止まるまで真空採血管を外さないでください



白い線まで
採血！



線と線の間
に採血量が収
まるように！

お問い合わせ： 血液検査室 内線36440
生化学検査室 内線36430

広報委員：盛合美加子、齋藤 和、大井由紀子、鈴木瑛真、熊倉美穂、荒井爽良